

ものづくり通信

令和8年 9月16日 No.2 島ものづくり塾Aクラス

連日の大雨が続く中、多くの学校では、長かった夏休みも終わり、二学期の学習がスタートしている頃か
と思います。島ものづくり塾では、真剣に実験や講義に取り組む様子が立派でした。

さて、第二回目の講義では、紀の川市立粉河中学校の樋上睦芳校長先生による、紙の科学「工夫してタワ
ーとブリッジを作ろう」を行いました。紙コップを仲間と協力して積み上げ、高さを競い合ったり、紙の上
を電車が走るにはどうすれば良いかを考えたりと、周りの友達と話し合いながら講義に取り組むことがで
きました。今回のものづくり通信では、子供たちの感想や様子をお伝えしていきます。

☆子どもたちの様子☆



ぶじにはしが
作れたね！



しんけんに
とりくめたね♪



☆子どもたちの感想☆

<今日のかんそう>

今日学んだことは糸で橋を作って、電車を走らせるに
は、1まいのペラペラの糸では、電車を走らせられない
から、何回かおたう糸でも走らせられると分かりました。

<今日のかんそう>

タワーをつくらなら
12たんまでつくた
からまたチャレンジしてみ
る。

普段身近にある「紙」には、たくさんの不思議があることを感じていたお子様が多く見ら
れました。タワーをみんなで協力して作る経験がよい思い出になったようです♪

☆次回のお知らせ☆

10月4日(日)

大気圧の科学
「大気圧の不思議を
調べてみよう」

お楽しみに♪